

日刊工業新聞社は優れた中堅・中小企業経営者を表彰する「第40回優秀経営者顕彰」(選考委員長一石村和彦産業技術総合研究所理事長兼最高執行責任者)で、最優秀経営者賞にメトロール(東京都立川市)の松橋卓司社長を選出するなど、33人の受賞者を決定した。1983年に始まった同顕彰制度は、卓越した手腕により企業の成長や社会の発展に大きく貢献した経営者を表彰する。贈賞式は2023年1月18日に東京・大手町の経団連会館で開催する。

第40回

優秀経営者 顕彰

(氏名 五十音順)

受賞33氏の「喜びの声」

日刊

THE NIKKAN

工業

KOGYO SHIMBUN

新聞

12月23日 金曜日

2022年(令和4年)

第40回記念特別賞

桂スチール
名誉会長

三木 桂吾氏



〈受賞理由〉溶接H形鋼の生産で独自のボジションを確立。材料発注から現場搬送まで一貫体制を構築した。技能継承にも力を入れ若手人材を育成。

〈喜びの声〉思いがけずこのような賞をいただき驚きました。溶接H形鋼で大型設備を用いた大型加工が可能なることを評価いただいたと感じています。今後も需要に対応できるように、まい進いたします。(兵庫県姫路市)